

だんせいさんらん

弾性散乱

■ 用語解説 ■

エネルギーのやり取りをしない散乱のこと。物質に入射した中性子が散乱される過程のひとつで、散乱の前後で中性子のエネルギーが変化しない散乱を言う。波や粒子の散乱後の角度を測定し分析することによって物質内の原子の配列などの情報が得られる。試料が結晶の場合は、回折と呼ばれることもある。材料開発、物理学、化学など利用される範囲は非常にひろい。

→非弾性散乱